

-(으)ㄴ 나머지

～のあまり（程度が過ぎて悪い結果に）

日本語の「あまり」と同じです。後ろには必ず好ましくない結果が来るという制約があります。

■ つけ方

品詞	形	例
動詞（過去）	-(으)ㄴ 나머지	놀라다 → 놀란 나머지
形容詞	-(으)ㄴ 나머지	바쁘다 → 바쁜 나머지
名詞	인 나머지	걱정인 나머지
後ろ	否定的な結果	실수했다・쓰러졌다 など
ㄹ 語幹	ㄹ が落ちる	서두르다 → 서두른 나머지
分かち書き	나머지 は名詞	놀란 나머지

■ 使い方と注意

程度が過ぎた結果を表します。너무 놀란 나머지 말이 안 나왔어요（あまりに驚いて言葉が出ませんでした）。

後ろには好ましくない結果が来ます。기쁜 나머지 합격했어요 は不自然です。喜びすぎて失敗した、驚きすぎて固まったのように、行き過ぎが招いた困った事態を述べます。日本語の「あまり」も同じ制約を持ちます。

書き言葉です。新聞や小説で使われ、日常会話では 너무 -아서/어서 で済ませます。

感情や状態を表す語と組むのが自然です。놀라다・기쁘다・슬프다・바쁘다 など。

■ 例文

- 1 너무 놀란 나머지 아무 말도 못 했어요.
あまりに驚いて何も言えませんでした。
- 2 기쁜 나머지 눈물이 났습니다.
嬉しさのあまり涙が出ました。
- 3 바쁜 나머지 약속을 잊고 말았다.
忙しさのあまり約束を忘れてしまった。
- 4 서두른 나머지 지갑을 두고 나왔어요.
急いだあまり財布を置いてきました。
- 5 걱정난 나머지 잠을 이루지 못했다.
心配のあまり眠れなかった。
- 6 화가 난 나머지 큰 소리를 내고 말았어요.
腹が立ったあまり大声を出してしまいました。

■ 紛らわしいもの

너무 -아서/어서
日常会話の言い方です。나머지 は書き言葉で、行き過ぎの色が強くなります。
너무 놀라서（話す） / 놀란 나머지（書く）

-(으)ㄹ 정도로
程度を示しますが、結果の善悪を問いません。나머지 は悪い結果に限ります。
쓰러질 정도로 피곤해요.（程度）

-기 때문에
客観的な理由です。나머지 は程度の行き過ぎが原因になります。
바빴기 때문에（理由） / 바쁜 나머지（行き過ぎ）

■ まちがえやすい点

- ✗ 기쁜 나머지 합격했어요.
○ 열심히 공부해서 합격했어요.
後ろには好ましくない結果を置きます。
- ✗ 놀란 나머지
○ 놀란 나머지
나머지 は名詞なので分かち書きします。
- ✗ 놀라는 나머지
○ 놀란 나머지
過去の連体形を使います。